



第5回 全国社会科教育学会・韓国社会教科教育学会研究交流

The 5th JERASS & KASE International Social Studies Exchange Seminar

1. 日時：2015年8月29日(土) 9:50-16:30
2. 場所：JR博多シティ9階・会議室3 (福岡市博多区：JR博多駅直結)
3. 主題：論争問題学習に対するアプローチの日韓比較—内容、授業構成、研究方法の論点・争点—

<プログラム>

□開会の言葉 9:50-10:20

- ・開会の言葉 (全体司会：全国社会科教育学会副会長：広島大学 木村博一)
- ・全国社会科教育学会会長の挨拶 (兵庫教育大学 原田智仁)
- ・韓国社会教科教育学会会長の挨拶 (韓国教員大学校 孫炳魯)
- ・趣旨説明・プログラム紹介 (全国社会科教育学会常任理事：岡山大学 桑原敏典)

□第1部 コーディネーター：伊藤直之 (鳴門教育大学)

司会・発表者紹介：福田喜彦 (愛媛大学) 権五鉉 (慶尚大学校)

◇ 発表① 10:20-11:00 (通訳時間を含め40分)

「論争中心モデルにおける「論争」の意味」朴承奎 (春川教育大学)

◇ 発表② 11:00-11:20 (日本語で20分)

「社会科の市民的資質評価」豊寫啓司 (福岡教育大学)

◇ 指定討論 11:20-11:50

①渡部竜也 (東京学芸大学) ②金映錫 (慶尚大学校)

□第2部 コーディネーター：吉村功太郎 (宮崎大学)

司会・発表者紹介：釜本健司 (新潟大学) 朴南洙 (大邱大学校)

◇ 発表③ 13:00-13:40 (通訳時間を含め40分)

「民主主義の観点から構成した歴史授業の探究」李海榮 (東灘国際高校)

◇ 発表④ 13:40-14:00

「市民社会共同体への参加としての社会科学学習評価の開発」田本正一 (佐賀市立高木瀬小学校)

◇ 指定討論 14:00-14:30

③藤瀬泰司 (熊本大学) ④朴龍祚 (晋州教育大学校)

□第3部 コーディネーター：山田秀和 (岡山大学)

司会・発表者紹介：小田泰司 (福岡教育大学) 李貞姫 (光州教育大学校)

◇ 発表⑤ 14:40-15:20 (通訳時間を含め40分)

「韓国中等生徒の争点中心社会科討論学習における参加の問題」吳連珠 (忠北大学校)

◇ 発表⑥ 15:20-15:40 (日本語で20分)

「日本における歴史論争問題学習の可能性と限界」田口紘子 (鹿児島大学)

◇ 指定討論 15:40-16:10

⑤栗谷好子 (広島大学附属中高等学校) ⑥朱雄英 (大邱教育大学校)

□総括と閉会の言葉 16:10-16:30

全国社会科教育学会副会長の総括 (広島大学 棚橋健治)

韓国社会教科教育学会首席副会長の総括 (大邱大学校 朴南洙)

閉会の言葉 (全国社会科教育学会副会長：広島大学 木村博一)

主催：全国社会科教育学会・韓国社会教科教育学会

連絡先：739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 広島大学大学院教育学研究科 社会認識教育学研究室気付

全国社会科教育学会事務局 Fax：082-424-5083 E-mail：kuwabara@okayama-u.ac.jp / tnagata@hiroshima-u.ac.jp